

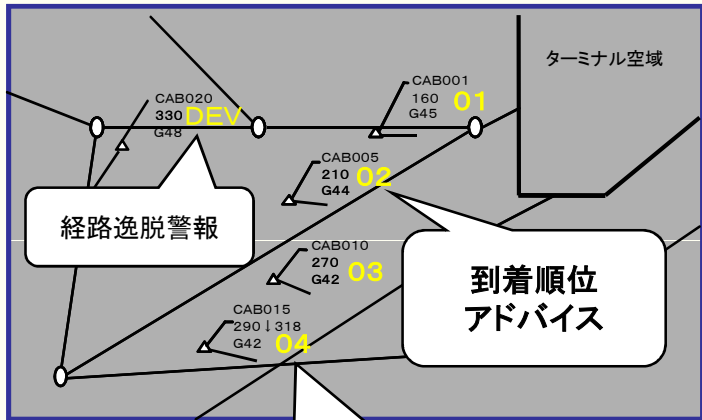
# 航空路管制卓システム ( I E C S ) の概要について

参考資料

充実した管制支援機能、最適なHMI(ヒューマンマシン・インターフェース)等により、航空管制官のワークロードの軽減による管制業務の効率化が実現。今後の首都圏空港の容量拡大に対応可能。

## 管制支援機能の例

到着順位支援、経路逸脱警報等の提供により、管制官を支援



(表示例)

CAB015 .....便名  
290 | 318 .....予定高度 / 現在高度 (×1007ft)  
G42 .....対地速度 (×10ノット)

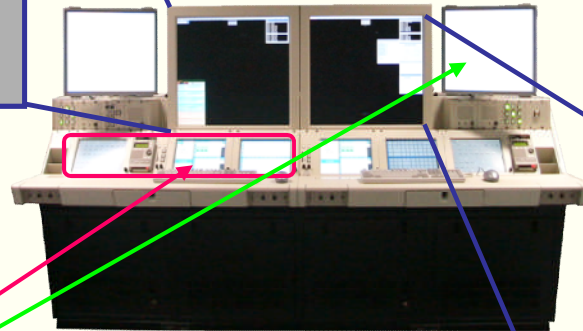
## 【現行管制システム】

到着順位等は、  
管制官の経験と  
技術により設定



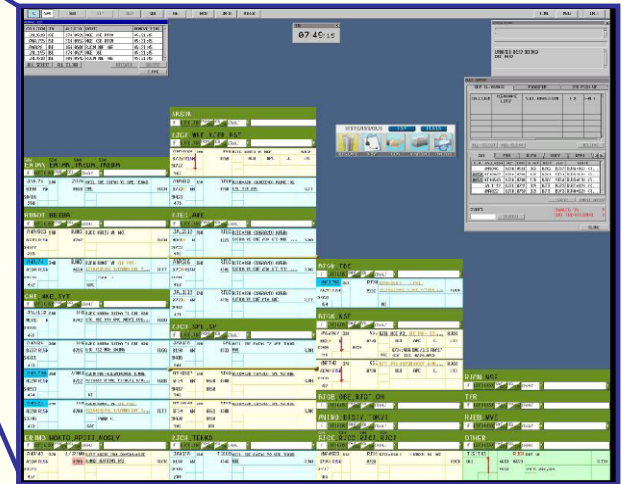
航空機毎の飛行計画等が  
記載された運航票(紙)の  
配置、並び替え、指示事  
項の記録は管制官が手作  
業で実施

## 航空路管制卓システム(IECS)



## 運航票の電子表示化

航空機毎の飛行計画等が記載された運航票の配布作業及びデータ更新の自動化



## タッチパネルと補助画面

無線通信及び専用電話はタッチパネルにより操作性が大幅に向上  
補助画面には気象等業務に必要な情報を重ねて表示が可能

